

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 常磐開発株式会社

コード番号 1782 URL <http://www.iobankaihatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐川藤介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 小磯 徹

TEL 0246-72-1111

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	10,900	16.6	692	46.8	708	48.5	360	44.1
26年3月期第3四半期	9,350	5.5	471	12.1	476	17.9	250	27.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 464百万円 (154.7%) 26年3月期第3四半期 182百万円 (△59.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	45.96	—
26年3月期第3四半期	31.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	11,535	4,055	35.0	514.10
26年3月期	11,766	3,693	31.2	467.92

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 4,033百万円 26年3月期 3,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 特別配当 2円50銭

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	4.1	700	△36.4	700	△36.6	400	△42.4	50.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報 (注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	7,850,000 株	26年3月期	7,850,000 株
② 期末自己株式数	3,449 株	26年3月期	2,937 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7,846,971 株	26年3月期3Q	7,848,279 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、連結財務諸表に対する監査手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げや物価上昇等による個人消費の弱さが依然として長引くものの、原油安の流れや政府の経済・金融政策による円安と株高を背景に、企業収益の改善が見られ、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループと関係が深い建設業界、特に東北地方の被災地におきましては、引き続き建設資材価格の高止まりの影響や人手不足による労務費の上昇等の懸念があるものの、公共事業を中心とした震災復興関連需要等に支えられ、総じて堅調な受注状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、150億72百万円（前年同期比 7.5%増）、売上高は、109億円（前年同期比 16.6%増）、繰越高は、123億31百万円（前年同期比 20.6%増）となりました。利益につきましては、営業利益は、6億92百万円（前年同期比 46.8%増）、経常利益は、7億8百万円（前年同期比 48.5%増）、四半期純利益は、3億60百万円（前年同期比 44.1%増）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、85億36百万円（前年同期比 8.4%減）、売上高は、67億12百万円（前年同期比 27.6%増）となりました。繰越高は、69億6百万円（前年同期比 7.8%増）となりました。営業利益は、5億12百万円（前年同期比 64.6%増）となりました。

イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、43億14百万円（前年同期比 70.9%増）、売上高は、24億2百万円（前年同期比 7.0%増）となりました。繰越高は、41億37百万円（前年同期比 104.4%増）となりました。営業利益は、2億71百万円（前年同期比 14.2%減）となりました。

ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、13億33百万円（前年同期比 17.9%増）、売上高は、8億97百万円（前年同期比 12.7%増）となりました。繰越高は、12億87百万円（前年同期比 28.3%減）となりました。営業利益は、1億15百万円（前年同期比 72.2%増）となりました。

エ. 不動産事業

不動産事業においては、受注高及び売上高は、1億75百万円（前年同期比 41.7%減）となりました。営業利益は、48百万円（前年同期比 29.9%増）となりました。

オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、7億13百万円（前年同期比 4.4%減）となりました。営業利益は、72百万円（前年同期比 24.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、115億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億31百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事支出金10億17百万円、その他流動資産2億54百万円、投資有価証券1億46百万円等の増加に対し、現金預金7億60百万円、受取手形・完成工事未収入金等8億91百万円等の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、74億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億93百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金6億57百万円等の増加に対し、支払手形・工事未払金等7億31百万円、未払法人税等1億34百万円、賞与引当金2億69百万円、長期借入金83百万円等の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、40億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億61百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金2億60百万円、その他有価証券評価差額金1億9百万円等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が21,739千円増加し、利益剰余金が21,739千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,401,027	2,640,979
受取手形・完成工事未収入金等	3,803,106	2,911,382
販売用不動産	284,825	325,572
未成工事支出金	192,950	1,210,803
繰延税金資産	217,292	217,292
その他	193,803	448,675
貸倒引当金	△7,340	△5,513
流動資産合計	8,085,665	7,749,192
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,169,618	1,177,092
機械、運搬具及び工具器具備品	695,917	696,961
土地	1,412,243	1,392,708
リース資産	35,491	27,491
減価償却累計額	△1,251,904	△1,285,884
建設仮勘定	1,200	15,104
有形固定資産合計	2,062,565	2,023,474
無形固定資産		
その他	13,661	12,245
無形固定資産合計	13,661	12,245
投資その他の資産		
投資有価証券	1,295,366	1,441,873
リース債権	150,519	145,475
退職給付に係る資産	—	11,867
その他	214,786	205,911
貸倒引当金	△55,911	△54,864
投資その他の資産合計	1,604,759	1,750,263
固定資産合計	3,680,986	3,785,983
資産合計	11,766,651	11,535,175

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,430,146	2,698,292
短期借入金	1,326,000	1,370,000
1年内返済予定の長期借入金	296,172	267,619
未払法人税等	388,184	253,781
未成工事受入金	1,264,413	1,922,237
賞与引当金	347,110	78,088
完成工事補償引当金	13,740	10,360
工事損失引当金	255	—
その他	460,397	394,366
流動負債合計	7,526,419	6,994,743
固定負債		
長期借入金	272,329	188,620
繰延税金負債	71,023	97,902
再評価に係る繰延税金負債	102,124	101,983
退職給付に係る負債	474	—
長期未払金	40,757	40,757
その他	59,974	55,742
固定負債合計	546,683	485,006
負債合計	8,073,102	7,479,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	2,115,400	2,376,072
自己株式	△649	△813
株主資本合計	3,429,255	3,689,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451,496	561,145
土地再評価差額金	△259,320	△259,578
退職給付に係る調整累計額	50,385	42,600
その他の包括利益累計額合計	242,562	344,168
少数株主持分	21,731	21,493
純資産合計	3,693,548	4,055,425
負債純資産合計	11,766,651	11,535,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	9,350,095	10,900,548
売上原価	8,028,130	9,348,284
売上総利益	1,321,964	1,552,263
販売費及び一般管理費	850,416	860,142
営業利益	471,548	692,120
営業外収益		
受取利息	1,247	1,398
受取配当金	18,456	26,880
受取賃貸料	7,387	6,083
その他	16,484	8,172
営業外収益合計	43,576	42,535
営業外費用		
支払利息	27,943	21,241
その他	10,263	5,205
営業外費用合計	38,207	26,446
経常利益	476,917	708,209
特別利益		
固定資産売却益	84	—
投資有価証券売却益	327	705
特別利益合計	411	705
特別損失		
固定資産売却損	—	503
固定資産除却損	129	56
減損損失	2,025	17,671
特別損失合計	2,154	18,232
税金等調整前四半期純利益	475,174	690,682
法人税等	223,145	328,442
少数株主損益調整前四半期純利益	252,029	362,240
少数株主利益	1,837	1,615
四半期純利益	250,191	360,624

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	252,029	362,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,713	109,931
退職給付に係る調整額	—	△7,784
その他の包括利益合計	△69,713	102,146
四半期包括利益	182,315	464,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180,292	462,488
少数株主に係る四半期包括利益	2,023	1,898

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	5,261,776	2,244,658	796,258	301,238	8,603,931	746,163	9,350,095
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	12,717	16,273	28,025	454	57,469	32,308	89,777
計	5,274,493	2,260,931	824,283	301,692	8,661,400	778,471	9,439,872
セグメント利益	311,109	316,514	66,833	37,266	731,724	58,384	790,108

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	731,724
「その他」の区分の利益	58,384
セグメント間取引消去	△20,873
全社費用(注)	△297,687
四半期連結損益計算書の営業利益	471,548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	6,712,339	2,402,396	897,244	175,500	10,187,481	713,066	10,900,548
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	23,932	15,400	13,238	—	52,570	39,868	92,439
計	6,736,271	2,417,796	910,483	175,500	10,240,052	752,935	10,992,987
セグメント利益	512,227	271,418	115,067	48,402	947,116	72,571	1,019,688

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	947,116
「その他」の区分の利益	72,571
セグメント間取引消去	△13,638
全社費用(注)	△313,929
四半期連結損益計算書の営業利益	692,120

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び繰越高の状況(連結)

(受注高)

(単位:百万円)

期別 区分	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	平成27年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
建築事業	9,324	8,536	91.6	12,024
土木緑地事業	2,524	4,314	170.9	4,510
環境関連事業	1,130	1,333	117.9	1,001
不動産事業	301	175	58.3	384
その他事業	746	713	95.6	1,019
合計	14,025	15,072	107.5	18,940

(売上高)

(単位:百万円)

期別 区分	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	平成27年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
建築事業	5,261	6,712	127.6	9,289
土木緑地事業	2,244	2,402	107.0	4,029
環境関連事業	796	897	112.7	1,609
不動産事業	301	175	58.3	384
その他事業	746	713	95.6	1,019
合計	9,350	10,900	116.6	16,332

(繰越高)

(単位:百万円)

期別 区分	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	平成27年3月期第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
建築事業	6,408	6,906	107.8	5,081
土木緑地事業	2,024	4,137	204.4	2,225
環境関連事業	1,794	1,287	71.7	851
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	10,227	12,331	120.6	8,159